

学校だより



平成27年10月7日
尼崎市立尼崎養護学校

なつかしい人との 出会い

尼崎養護学校 同窓会

平成27年10月3日(土)尼崎養護学校創立記念日の日に、同窓会がおこなわれました。同窓会は20数年ぶりに開催され、開校以来の卒業生や保護者、在校生、先生、介助員、ヘルパーさんが参加し、盛大におこなわれました。参加者名簿によると182名の参加となり、本校の職員や出演者を含めると約250名の参加がありました。

9時過ぎに車・徒歩で来校し受付をする姿を見ていると、懐かしさを感じながらも知っている仲間や先生、介助員がいるかどうか不安な表情が感じられました。しかし、あちらこちらから、「OΔさ〜ん」と声がかかり、久しぶりに懐かしい顔を見かけると尼養時代の顔になり、話は尽きないようでした。では、同窓会の様子をお知らせしましょう。

本校校務員の坂本さん率いる「鼓舞童」による和太鼓の力強い演奏でオープニング。迫力ある演奏で、今から始まる同窓会の盛り上がりを感じさせてくれました。



そして、次に登場したのが、廣田先生率いるチアリーディングチーム。目の前で見ていた卒業生が、「音楽にあわせて踊りながら、高く飛び上がった、身体を回転させながら飛び降りたり、かっこよかった。テレビで見るより迫力があつた」と興奮しながら話をしてくれました。



和太鼓の演奏・チアリーディングの踊り、共に呼吸を合わせ、何時間も練習をしてきた発表は、見る人たちを引きつけ、感動させる力があります。静かにしっとりと流れる曲を聴きながら、会場の皆さんは温かい気持ちになってくれたのではないのでしょうか。わずか2日間の練習でしたが、先生たちは落ち着いた演奏を披露してくれました。

全員で踊った「尼養音頭」。何年経っても懐かしく、そして思い出深い曲があります。その曲が流れ出すと自然に身体が動きだします。「尼養校歌」も同様のことが言えるようです。

10時から始まった同窓会も終盤に近づくとつれ、当時同じ学年だった人の輪があちらこちらにできて、思い出話と共にまた元気に会えることを伝えあっているようでした。



ふるさととは、生まれ育った故郷をふるさとと解しますが、もう一つ「心のふるさと」があります。人情味、なつかしさ、心の安定を得るやすらぎの地、そんなところを「心のふるさと」言います。尼崎養護学校は「心のふるさと」と言える学校でありたいと思います。

次回開催される際には、今回以上の人たちが集まる会にしたいです。

みなさん御協力ありがとうございました。



11月行事予定



日	曜	学校行事	下校時刻
1	日		
2	月	生徒会役員会	
3	火	文化の日	
4	水	体重測定(小)	14:20
5	木	体重測定(中) 二校交流(高)(伊丹特別支援学校来校)	
6	金	体重測定(高)	
7	土	福祉のつどい	
8	日		
9	月		
10	火		
11	水	(入学前検査のため)	13:30
12	木		
13	金		
14	土		
15	日		
16	月		
17	火	尼養祭予行	
18	水		14:20
19	木		
20	金		13:30
21	土	オープンスクール 尼養祭(学習発表会)	15:10
22	日		
23	月	勤労感謝の日	
24	火	代休日	
25	水	オープンスクール 作品展示鑑賞	14:20
26	木	オープンスクール 作品展示鑑賞	
27	金	オープンスクール 作品展示鑑賞(予備)	
28	土		
29	日		
30	月		

教育実習

9月28日から始まった教育実習。日々児童生徒との関わり方や、授業づくりを学んでいます。今週末(10月9日)までが実習期間となっていて、それぞれの実習生は研究授業も行います。参観日・給食試食会で来校された際、実習生の授業の様子を見られた保護者の方々もいることでしょう。ラストスパートをかけている実習生たちを応援しましょう。

秋の京都へ

待ちに待った高等部修学旅行が今日出発しました。映画村・水族園、そして京都ならではの味を楽しみに行ってきます。また、旅の様子は「携帯メール配信」にてお知らせいたします。週間天気予報では天気も味方してくれています。楽しみですね。